

便利で楽々 QRコード!

気になる記事の詳細は市のホームページでご確認を!

▶秘書広報課 ☎042-460-9804

右のようなQRコードを見たことはありませんか?

市報に書ききれない情報やより最新の情報をHPでお届けしています。

紙面上のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取るだけで、あっという間にそのページに移動することができます。

市報だけではなくイベントのチラシなどさまざまなか所で見かけるこのQRコードを活用して、より便利に情報を得てみませんか。



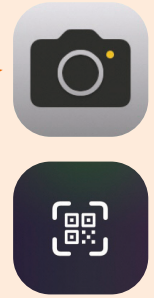
市HP

QRコードの利用方法

1 カメラアプリを起動
※「QRコードのスキャン」などの名称の機能がある場合はそちらを起動



このようなアイコンが目印!



2 QRコードにカメラを向ける

右上のQRコードを読み取ると市HPがご覧になります。



3 取得した情報が画面に表示

完了!



スマートフォンの機種などにより、操作方法が異なる場合があります。

みんなの居場所(サードプレイス)展

家、学校や会社などに次ぐ第3の居場所「サードプレイス」が注目されています。あなたも自分らしい居場所、見つけてみませんか。当日、ほっとネット推進員などが、チラシ・コンシェルジュとして、あなたの居場所探しをお手伝いします。

時 ● 8月30日(休) 午後1時~4時
● 31日(休) 午前10時~午後4時

場 アスタセンターコート

問 ●ほっとネット保谷ステーション ☎042-438-9205

●ほっとネット田無ステーション ☎042-497-4158
▶地域共生課 ☎042-420-2807



8月23日(水) 防災行政無線などによる全国一斉情報伝達試験

武力攻撃や地震などの災害時に、全国瞬時警報システム(Jアラート)から送られてくる国の緊急情報を、確実に皆さんへお伝えるため、市内で緊急情報伝達手段の試験を行います。

この試験は、全国的に実施されます。

時 8月23日(水)午前11時

内 市内の防災行政無線スピーカーより「これはJアラートのテストです」という音声を3回放送します。

※災害とお間違えないようお願いいたします。

※詳細は市HPをご覧ください(「安全・安心いーなメール」でも本試験をお知らせする内容を配信予定)。

□Jアラート

国から送られてくる弾道ミサイル情報や地震などの緊急情報を、人工衛星などを活用して瞬時に情報伝達するシステム

▶危機管理課 ☎042-438-4010

防災の日・防災週間

大正12年9月1日に発生した関東大震災から今年で100年です。この震災をきっかけとして、災害についての認識を深めようと毎年9月1日が「防災の日」となりました。また、この時期は台風が多いこともあり、8月30日~9月5日が「防災週間」と定められました。

地震時の火災による被害を軽減するためには、防火防災訓練などを継続的に行い、地域の防災行動力を向上させ、維持することが非常に重要です。地域の防火防災訓練に参加しましょう。また、防災の日と防災週間に機に、ご家庭や職場での家具類の転倒落下移動防止対策や非常

持ち出し用品を確認し、もしもの時の連絡手段や集合場所などを周囲の人と話し合っておきましょう。

東京消防庁では、消火器の使い方などの動画やクイズに挑戦できる「おうちで防災を学ぼう!リモート防災学習」を東京消防庁HPに掲載していますので、ぜひ活用してください。

問 西東京消防署 ☎042-421-0119

▶危機管理課 ☎042-438-4010



防ごう! バーベキューの事故

夏はバーベキューを楽しむ行事が増えますが、バーベキューに関する火災や事故はけが人の発生率が高くなっています。最近では、火に向かって消毒用アルコールを吹き付けたことにより引火し、死傷者が発生する火災も発生しました。

正しい知識を持って、安全に楽しみましょう!

□着火剤の継ぎ足しは絶対にしない
炭などに一度火を付け、後から着火剤を継ぎ足すのはとても危険です。明るい屋外では炎が見えにくい「まだ燃えていない」と勘違いし、着火剤を継ぎ足すと炎が大きくなり、衣服に着火してけがをする危険が

ります。

□カセットこんろを正しく使う

カセットこんろに大きな鉄板や鍋を載せ、燃料ボンベのカバー部分を覆うと、燃料ボンベが過熱され破裂したり、漏れたガスに引火して爆発する危険があります。

□風通しの良い屋外で行う

バーベキュー用こんろなど、屋外用の火気器具を屋内で使用すると、換気不足により一酸化炭素中毒になる危険があります。

問 西東京消防署

☎042-421-0119

▶危機管理課 ☎042-438-4010